（様式）

研究成果の今後の活用について

研究テーマ	都市圏内郊外衛星都市を中心とした公共交通政策の研究
担当部署	都市整備部　公共交通課

研究成果の今後の活用について	現在、公共交通課では東大阪市総合交通戦略策定に取りくんでおり、大阪モノレールを中心とした交通環境整備をおこなうのはもちろんのこと、駅や商業施設、病院などの都市施設への移動手段の確保が必要であると考えている。また本市の東部地域では、傾斜面に住宅が立地し高齢者も多く居住していますが、路線バスが廃線となったことで地域の移動手段の確保について住民より要望をいただいている状況である。このようなことから、今後どのような公共交通施策を実施していくのかが重要であり、特に単独の交通施策だけではなく、医療、商業、観光など他分野との連携による地域公共交通の確保が必要であると感じている。今回の研究結果を元に、本市にとって有益となる公共交通施策について、乗合タクシーの事例や医商連携による地域公共交通の確保などの先進事例を参考に検討を進める。
備考	